

# 7-1. 予算の概要①有機農業の推進

【平成31年度予算概算決定額 2,458 (2,436) 百万円】

【平成30年度第2次補正予算額 152百万円の内数】

## <対策のポイント>

有機農業は、化学的に合成された肥料及び農薬を使用しないことなどを基本とする農業で、農業の自然循環機能を大きく増進させるとともに、環境への負荷を大きく低減するものであることから、その面的拡大に向けた取組を支援します。

### 1 有機農産物安定供給体制構築事業

98 (76) 百万円

有機農業の面的拡大と有機農業により生産された農産物の安定的な供給体制を構築するため、有機農業者のネットワーク構築や実需者との意見交換等の**オーガニックビジネスの実践拠点づくり**、**販売戦略の企画・提案**、**自治体間のネットワーク構築等を支援**

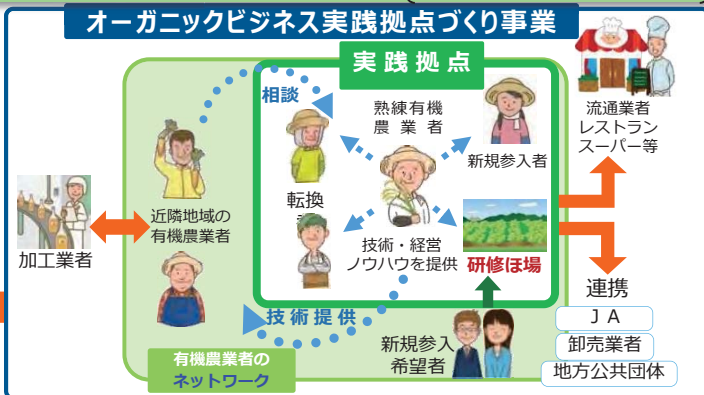
#### オーガニックビジネス実践拠点づくり事業

補助率：定額、1/2  
事業実施主体：協議会

- ①有機農業者のネットワーク構築、関連事業者や実需者との意見交換、**新規参入者向け研修ほ場の設置**の取組等を支援
- ②**熟練有機農業者が行う現地指導**の取組を支援



全国に実践拠点を  
つくり有機の  
生産力・供給力  
をアップ!



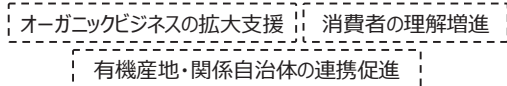
#### 全国推進事業

補助率：定額  
事業実施主体：民間団体等

実践拠点の  
取組を支援

オーガニックビジネスの拡大支援のため、**オーガニック・プロデューサーによる実需との商談**、**有機農産物等の特徴や表示の啓発支援**、**学校給食への活用**などの取組を共有する**自治体間のネットワーク構築**等を支援

#### 全国推進事業



### 2 国際認証取得等支援事業 (30年度第2次補正予算)

152百万円の内数

農産物の輸出拡大に向け、**農業者等による有機JAS認証の取得**、**商談**、**商品開発**、**農業機械リース**の取組を支援

補助率：定額、1/2  
事業実施主体：民間団体等

#### <1の事業の流れ>



#### <2の事業の流れ>



### 3 環境保全型農業直接支払交付金

2,360 (2,360) 百万円

農業の持続的な発展と農業の有する多面的機能の発揮を図るために、農業生産に由来する環境負荷を軽減するとともに、**地球温暖化防止**や**生物多様性保全**に効果の高い有機農業などの営農活動を支援

#### 【事業の概要】

化学肥料・化学合成農薬を原則5割以上低減する取組と合わせて**地球温暖化防止**や**生物多様性保全**に効果の高い営農活動（**有機農業の取組**、**カバークロープ**（緑肥）の作付等）に取り組む場合に、追加的コストを支援



#### 【対象者】

農業者の組織する団体、一定の条件を満たす農業者等

#### 【支援の対象となる農業者の要件】

- ▶ 主作物について販売することを目的に生産を行っていること
- ▶ 国際水準GAPを実施していること
- ※ **指導や研修に基づく取組の実践です。認証取得を求めるものではありません。**
- ▶ 環境保全型農業の取組を広げる活動（技術向上や理解促進に係る活動等）に取り組むこと

#### 【交付単価※】

**有機農業に取り組む場合**：8,000円/10a  
(ただし、そば等の雑穀・飼料作物は3,000円/10a)

※本制度は予算の範囲内で交付金を交付する仕組みです。  
申請額の全国合計が予算額を上回った場合、交付金が減額されることがあります。

#### <3の事業の流れ>



【お問い合わせ先】生産局農業環境対策課

1、2の事業：03-6744-2114、3の事業：03-6744-0499

## 7-2. 予算の概要②国際認証取得等支援事業

【平成30年度第2次補正予算額 152百万円】

### <対策のポイント>

EU諸国等に対する有機農畜産物・加工品等の輸出拡大に向け、**有機JAS認証及びGAP認証の取得や商談等の取組を支援**します。

### <事業の内容>

#### 1. 有機JAS認証取得等支援

- 有機農畜産物・加工品等の輸出拡大に向け、**農業者等による有機JAS認証の取得や、輸出向け商談、商品開発、農業機械リースの取組を支援**します。

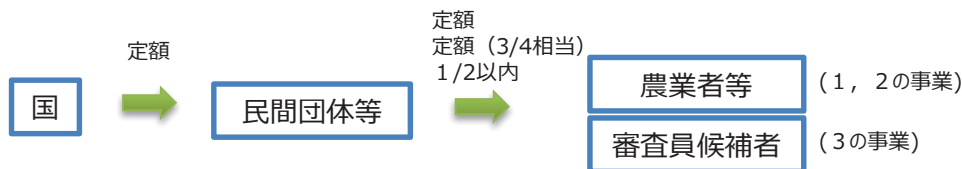
#### 2. GAP認証取得等支援

- 農産物の輸出拡大に向け、**農業者等によるGAP認証（GLOBALG.A.P.、ASIAGAP）の取得や、輸出向け商談、農業機械リース等の取組を支援**します。

#### 3. GAP認証審査員育成支援

- GAP認証取得拡大のボトルネックとなっているGAP認証審査員の確保に向け、**審査員候補者に対する研修受講を支援**します。

### <事業の流れ>



#### 1及び2 有機JAS認証、GAP認証取得等支援

ア 支援対象者（全国農業改良普及支援協会が実施する公募により採択）

農業者、農業団体、農畜産物の生産を行う事業者、有機加工食品の製造業者等

イ 支援内容及び補助率

##### (ア) 有機JAS認証取得等支援

①有機JAS認証の新規取得  
【必須】

②商談【必須】

③商品開発

④機械等のリース導入

【補助率】

①～③：定額、

④：1/2以内

##### (イ) GAP認証取得等支援

①GAP認証（GLOBALG.A.P.、ASIAGAP）の新規取得【必須】

（取得のための機械等のリース導入を含む。）

②商談【必須】

【補助率】

①：定額（上限有り。機械等のリース導入は1/2以内）

②：定額

ウ 支援対象者の要件

(ア) GFP（農林水産物・食品輸出プロジェクト）のコミュニティサイト※に登録すること

(イ) 輸出に関する取組目標（新規輸出、輸出増、商談会出展等）の目標を設定すること等

※ <http://www.gfp1.maff.go.jp/index.html>

#### 3 GAP認証審査員育成支援

ア 支援対象者（全国農業改良普及支援協会が実施する公募により採択）

GAP認証審査員になるために必要な学歴等を有している者

イ 支援内容

GAP認証審査員になるために必要な研修等の受講料及び旅費 【補助率：定額】

【お問い合わせ先】 生産局農業環境対策課

（1の事業） 有機農業推進班（03-6744-2114）

（2、3の事業） GAP推進グループ（03-6744-7188）

## 7-3. 予算の概要③有機畜産の推進

### 1 環境負荷軽減型酪農経営支援（工コ酪事業） 6,331（-）百万円

#### 環境負荷軽減型酪農経営支援事業

##### 【事業の内容】




- (ア) ふん尿の還元に必要な飼料作付面積を確保しながら環境負荷軽減に取り組んでいる酪農家に対し、飼料作付面積に応じて交付金を交付。  
 (イ) **有機飼料生産の取組に交付金を追加交付。**

##### 【対象者】

- ・飼料作付面積が北海道で40a／頭以上、都府県で10a／頭以上
- ・環境負荷軽減に取り組んでいること（9メニュー（※）から選択）

##### 【交付金単価】

- (ア) 飼料作付面積 **1.5万円／1ha**  
 (イ) **有機飼料作付面積 1.5万円＋3万円／1ha（追加交付）**

目的	取組メニュー（※）
資源循環促進	① 堆肥の適正還元の取組 ② 国産副産物の利用促進 ③ スラリー等の土中施用 ④ サイレージ生産の適正管理 
地球温暖化防止	⑤ 温室効果ガス放出量削減の取組 ⑥ 化学肥料利用量の削減 ⑦ 連作防止の実施 ⑧ 放牧の実施 
生物多様性保全	⑨ 農薬使用量の削減 

+ 有機飼料生産の取組（追加交付）

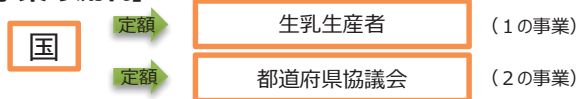
- 取組メニューごとに効果を測る指標を設定し、取組実績に応じた効果を測定
- 生産者は、効果の測定に必要なデータを提出（例：堆肥施用量、放牧日数、農薬使用量等）

#### 環境負荷軽減型酪農経営支援推進事業

##### 【事業の内容】

環境負荷軽減型酪農経営支援事業の実施のための推進活動、要件確認、事業効果の測定等に必要な経費に対して補助。

##### 【事業の流れ】



【お問い合わせ先】  
 生産局畜産企画課  
 (03-3502-0874)

### 2 畜産生産力・生産体制強化対策事業

1,383（1,496）百万円の内数

#### うち、国産飼料資源生産利用拡大対策

##### 【事業の内容】

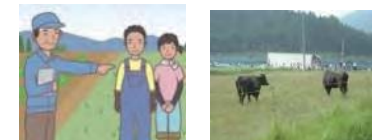
放牧、国産濃厚飼料、未利用資源を利用する取組を支援するとともに、**有機畜産物生産の普及の取組を支援。**

#### 肉用牛・酪農基盤強化対策（放牧活用型）のうち放牧活用型有機畜産推進事業の内容

有機飼料の生産・利用に係る技術的課題を解決し、放牧による有機畜産物生産を拡大するため、以下の取組を実施。

【補助率：定額】

- 現状で有機の飼料生産に近い生産体系にある放牧の取組を有機畜産に発展させるための事例調査
- 有機飼料の生産・供給の拡大に向けた意向調査・検討会の開催
- 放牧等により生産された有機畜産物の普及・消費者理解醸成を図るためのセミナーの開催



##### 【事業の流れ】



【お問い合わせ先】  
 生産局飼料課  
 (03-6744-7192)